

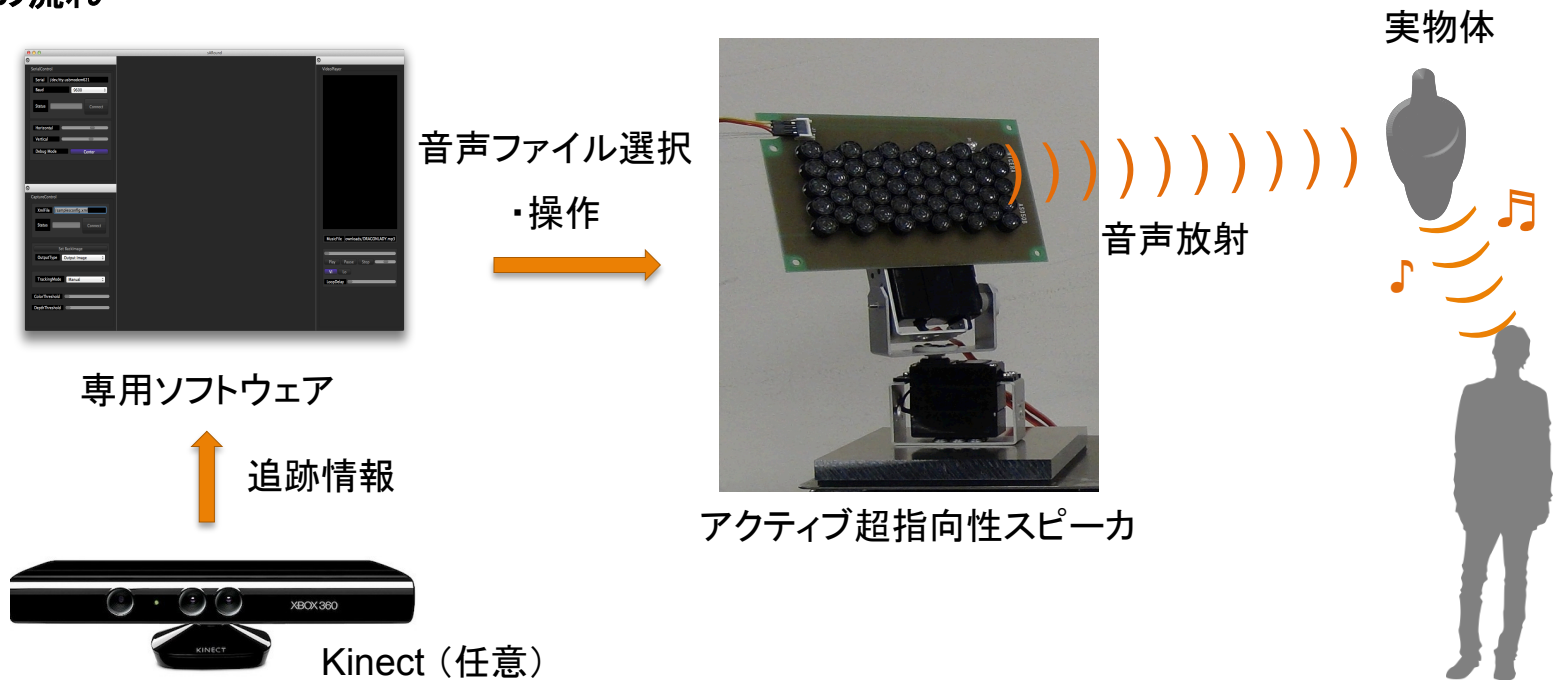
超指向性スピーカを用いた実物体音像定位AR

— sARound:誰でも様々な物から音を出せるプラットフォーム —

長尾俊、若間弘典、渡邊翔大

音のAR:何からでも音を出せるプラットフォーム

◆使用の流れ



◆特徴

- ・超指向性スピーカ(後述)を専用のソフトウェアで動かして誰でも簡単に色々な物から音が出せる!
- ・Kinectを接続することでより高度な機能(ジェスチャー認識、物体追跡など)を取り入れた音のARが使用可能

超指向性スピーカを用いた実物体音像定位AR

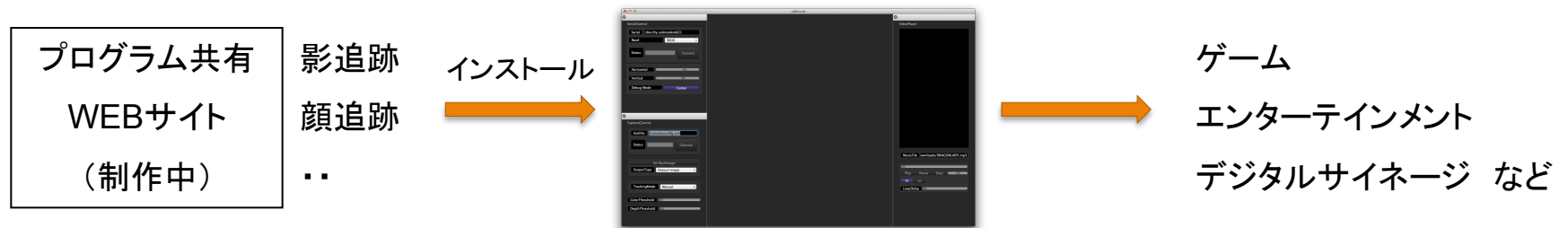
— sARound:誰でも様々な物から音を出せるプラットフォーム —

長尾俊、若間弘典、渡邊翔大

無限に広がる音のARの可能性

◆将来イメージ

オンラインからプログラムをダウンロードしてソフトに追加することで発展的な音のARを使用可能に



◆本システムを用いて制作した作品 -Talking Shadow-

動画URL:<http://www.youtube.com/watch?v=B9oOi6-yEt0>



スクリーンの前に立つと自分の影が語りかけてくる

◆超指向性スピーカとは？

超音波を用いて直線的に音を飛ばすスピーカ
反射させて聞かせると反射面が音源になる

